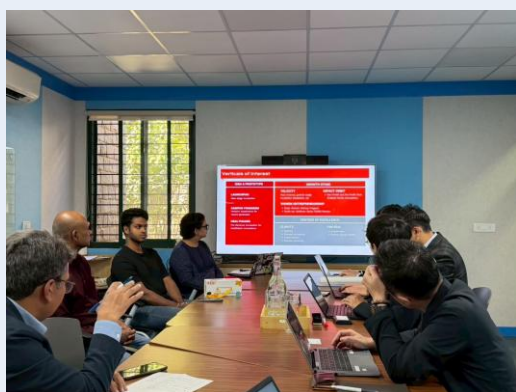


また、スタートアップ支援機関等の訪問を通じて、インドには新しい技術や事業を生み出そうとする強い活力があることも実感した。製造業やインフラの課題が色濃く残る一方で、挑戦を後押しするエコシステムが形成されつつあり、インドは単なる生産拠点や販売市場としてのみならず、共創の相手として捉えるべき国であるとの認識を深めた。



<NSRCEL>
(インド工科大学院スタートアップ施設)



今回の視察を通じて、インドは大きな魅力と可能性を有する市場である一方、容易に参入できる市場ではないことも改めて認識した。

実際に成果を上げている企業の多くは、既存の取引関係、現地ネットワーク、長年の活動蓄積などを背景に事業を展開しており、

その積み重ねの重要性を強く感じた。しかしながら、現場課題に真摯に向き合い、自社の強みを的確な形で結びつけることができれば、今後も十分に展開余地のある市場であると考えている。

最後に、今回の視察を企画・運営いただいた関係者の皆様、現地でご対応いただいた皆様、そしてご一緒した視察団の皆様にご心より感謝申し上げます。今回得られた知見を、今後の事業活動ならびに地域経済への貢献に着実に生かしていきたい。



株式会社正興電機製作所
リジャル・キラン 氏

**SEIKO
ELECTRIC**
株式会社正興電機製作所

<https://www.seiko-denki.co.jp/>